

350

mm、壁倍率7倍相当の驚異

大スパン空間を実現する耐力壁「パルテノン」
PARTHENON



壁倍率7倍相当「パルテノン耐力壁」

パルテノン耐力壁は、幅350mmという極狭壁でありながら、耐力壁として認定され、優れた特徴を持つ耐力壁です。従来、耐力壁は幅910mm以上必要とされてきましたが、パルテノン耐力壁は公的実験で壁倍率7倍相当の性能が証明された910mm未満の耐力壁です。

■パルテノンの特徴

- ①幅「350mm」と極幅狭でありながら、幅910mm以上必要とされていた耐力壁として使用できます。
- ②「壁倍率7倍相当」と通常の耐力壁に比べて非常に高強度。幅910mmの面材耐力壁（壁倍率2.5倍）と同等の耐力を確保。
- ③梁の両端に取りつけることで「簡易木造ラーメン」として使用できます。



※  部分にパルテノンを使用しています

大スパンな自由空間を実現

パルテノン耐力壁の実現によりプランの自由度が格段に向上されると共に安全を付与することが出来ます。つまり、幅が350mmであることで、従来雑壁(耐力に算定出来ない小さな壁)と呼ばれていた部分も耐力壁として計算に参入されるため、大空間・大開口部が実現可能となりました。

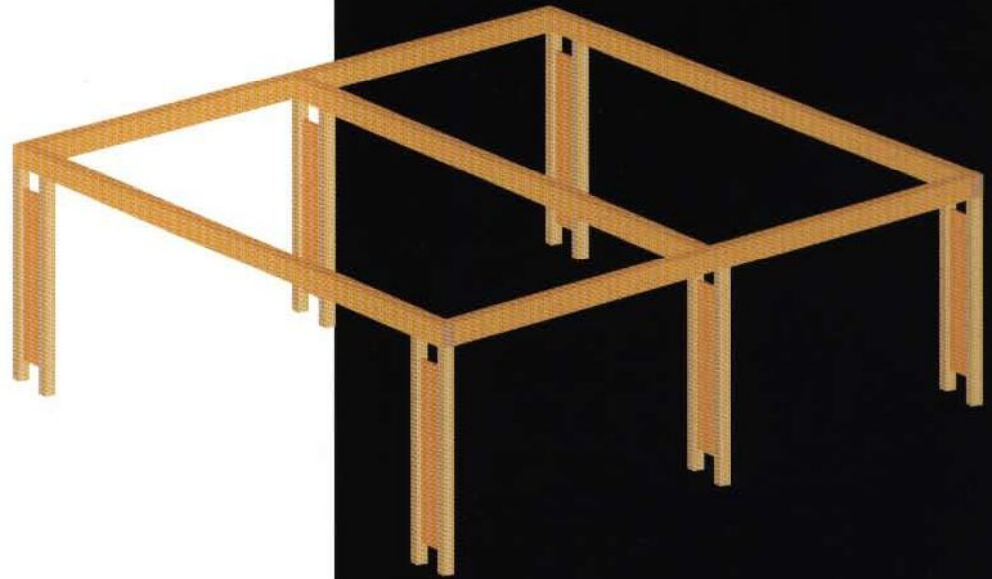
※許容応力度計算が前提となります。



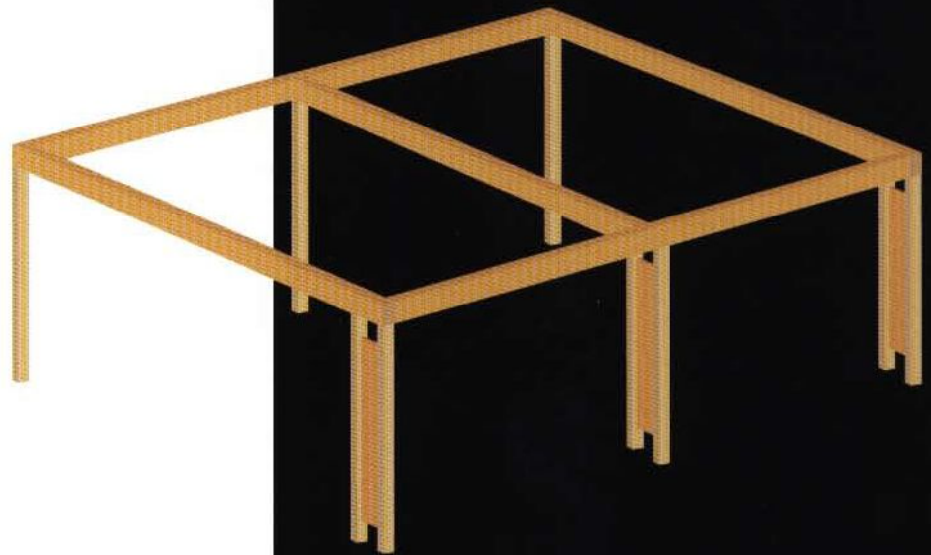
木質ラーメン風大空間の実現



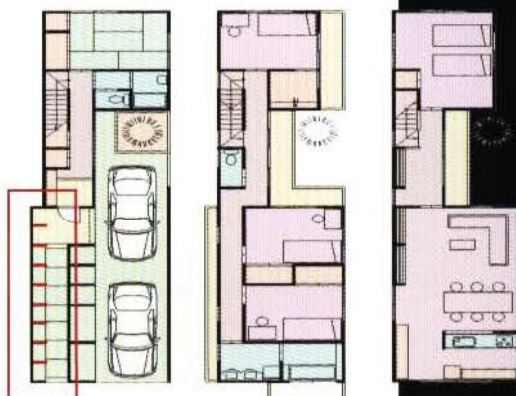
パルテノンを使用することでラーメン構法と同様の空間が実現します。



通常のラーメン構造と異なり、突出部分が片側だけでも使えるため、部屋の内部を広くすっきりと使うことができます。



※パルテノンを耐力壁・壁面収納兼用として用いた3階建てプラン例



※パルテノンを用いた施工例

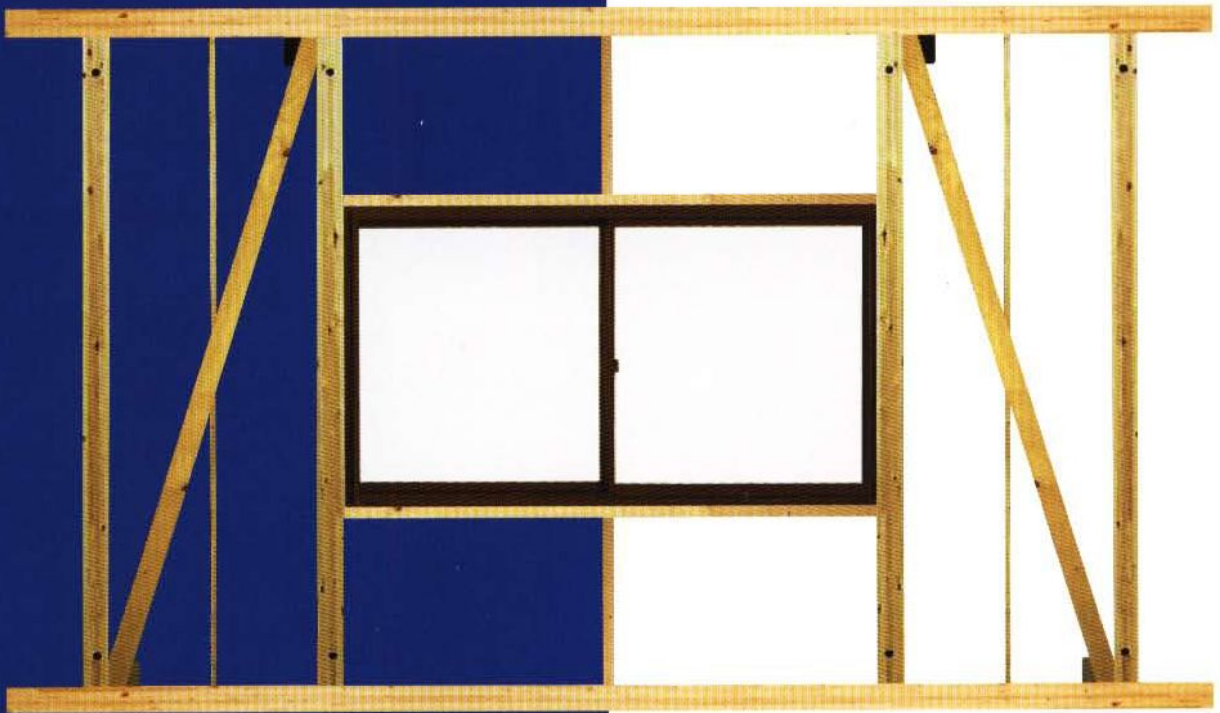


川口市S様邸

開口部を目いっぱい取れます

バルテノン耐力壁の幅が350mmであることで、従来雑壁(耐力に算定出来ない小さな壁)と呼ばれていた部分も耐力壁として計算に参入されるため、大開口部が実現可能となりました。

■従来の910mm耐力壁施工例



■バルテノン耐力壁施工例



2002年耐力壁ジャパンカップ トーナメント優勝



木造軸組工法における耐力壁強度・デザイン性・施工性・コストパフォーマンス性そして耐震性を競う「耐力壁ジャパンカップ」。
平成14年（2002年）大会において、ボラス暮らし科学研究所が優勝を果たしました。
さらにH16年現在、トーナメント3連勝を果たしています。



耐力壁ジャパンカップトーナメントで優勝を果たし、商品として実用化された「パルテノン」と、(財)建材試験センター証明書
(写真左)
(写真下)



(財)建材試験センター証明書

木 350 450 465
2592103 JF32 703

進化する No.1

PRE-CUT SYSTEM by POLUS-TEC

プレカットの革命は、
ここから始まります。

世界初、多棟木拾装置

省力化でコストダウンをとことん追求します。



1+1=∞を実現した
ツインターボ加工機



ポラテック株式会社 プレカット事業部

- 本 社 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 ポラスビル5F
TEL:048-987-7888
- 三 鷹 支 店 〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-9-5 第一中央ビル6F
TEL:0422-60-3133
- 横 浜 支 店 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町548-2 東戸塚NSビル5F
TEL:045-828-1661
- 相模原支社 〒242-0007 神奈川県大和市中央林間3-5-11 野崎ビル5F
TEL:046-271-2160
- 坂東営業所 〒306-0606 茨城県坂東市幸田小生田山297-1
TEL:0297-35-7221

■ 販売店

設計施工は
(有)中西工務店

POLUS-TEC ポラテック株式会社
プレカット事業部
ポラスグループ

